JWEA 研究会公募案内

「風況調査技術研究会」

1. 研究会名称

風況調査技術研究会

2. 研究の目的

風力開発において事業性評価や安全性評価のために行われる風況調査は、開発フローの初期段階に位置する重要な工程のひとつである。本研究会では、風況観測技術や風況シミュレーション技術等の風況調査技術を研究対象とし、海外・国内における研究開発の動向をレビューすることで、最新技術を把握することを目的とする。また、風力業界が共通して抱える問題点を整理することで、取り組むべき課題や今後の研究開発の方向性を検討する。本研究会の活動を通して、風況調査の高度化・迅速化が期待できる。

3. 公募期間および要件

【公募期間】 2025年5月1日～5月23日（ただし、途中からの入会も可能）

【研究会活動期間】 2025年6月1日～2027年5月31日（2年間）

【要件】 メンバーは、当学会の会員であることを原則とする。研究会活動に関わる研究費、交通費などの経費は、基本的に参加者の自己負担となる。

4. 研究内容

当研究会で予定している研究内容は以下の通りである。

- リモートセンシング機器（鉛直ライダー、スキャニングライダー、フローティングライダー等）による風況観測技術
- 気流解析や風況マップ作成のための風況シミュレーション技術
- その他、風況調査に関連する周辺技術など

上記の内容に関して、海外・国内における研究開発の動向を把握し、共通して抱える課題を整理することで、今後の研究開発の方向性を検討する。

5. 研究会の活動

会議は基本的にオンラインで行い、年6回程度の開催とする。研究会メンバーは公募で募るが、積極的に実働に参加できる方に限定してメンバーを募りたい。研究会の具体的な活動内容および進め方は研究会発足後、メンバー間で協議して決定する。1年後には中間報告会を行い、2年後には学会誌特集号に研究会の成果をとりまとめ、報告する。

6. 応募要領

当研究会へ応募するには、電子メールに [氏名]、[所属]、[電話]、[参加希望理由] を記載して、2025年5月23日までに事務局・主査・副主査宛に連絡する。

7. 事務局・お問い合わせ先

JWEA 事務局：info@jwea.or.jp

主査：大澤 輝夫 (ohsawa@port.kobe-u.ac.jp)

副主査：林 宏典 (hayasi@jwa.or.jp)、嶋田 進 (susumu.shimada@aist.go.jp)